



《将来に向けた取組方針》

当社は、2009年に制定したCSRガイドラインで生物多様性に取り組むことをコミットし、同年、「三洋化成の森」づくり活動を開始しました。2013年には、研究開発、調達活動、生産活動において生物多様性に配慮して取り組むこと、従業員の生物多様性保全の意識を向上させること、地域社会と連携した生物多様性の取り組みを行うことを盛り込んだ「生物多様性に関する活動方針（<https://www.sanyo-chemical.co.jp/sustainability/rc>）」を定め、これに沿って活動しています。

〈具体的取組み事例〉

◇「三洋化成の森」づくり活動

京都府相楽郡和束町で行っている「三洋化成の森」づくり活動では「自然を大切にすることを育む」活動を目指しています。従業員ボランティアによる森林保全活動の他にも生物多様性に関する啓発を行っています。また、和束町内での森林保全（間伐等）に対する寄付を行っています。



森づくり活動のマスコットキャラクター「もりたろう」



植樹



自然観察会

◇製品による貢献

環境負荷低減や汚染防止に役立つ製品の開発・提供により、生物多様性保全に貢献しています。

〈今後の取組み〉

従来から行っているグリーン調達に加え、持続可能性や生物多様性に配慮した原料調達（RSPO 認証取得を通じた、同認証原料の調達など）を順次拡大していきます。

〈社会に向けたメッセージ〉

社は「企業を通じてよりよい社会を建設しよう」の実践のため、三洋化成は今後も生物多様性を含む環境課題に取り組んでまいります。